

# キャベツ (秋冬穫り)



## 品種

**YR 初美 636**：葉は柔らかく、濃い緑色で球の肥大が早い。球内は黄色が強く鮮明。球の割れ始めが遅めなので収穫適期は長め。黒斑病や黒腐れ病といった病気に抵抗性があるため作りやすい。

## 作型の例 ( ◆ ← は種 ← 定植 ● → 収穫 )

月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
秋冬穫り	◆	◆	←	→	●	●

## 播種

時期が早すぎるとトウ立ちする危険があり、逆に遅すぎると小さい球しかできなくなってしまうので播種時期は逃さないようにしましょう。

## 育苗

4~5粒ずつまいたら、発芽まで新聞紙を掛けるなどして土が乾燥しないように気をけます。  
芽がでたら新聞紙をとり、本葉が2枚のころに1株だけのこして間引きします。

## 定植

浅めに植えてたっぷり水を与えます。植える時は手で強く押さえないように注意。

## 追肥

植付後3週間おきをめどに畝の脇に施し、結球し始めたら株と株の間に与えます。結球が始まったら土寄せはしないようにしましょう、根を傷める恐れがあります。

## 防除

キャベツは害虫の被害を受けやすい野菜ですので、防虫ネットの設置や早目の農薬防除等でしっかり対策をしましょう。

手で押さえて固くしまってきたら収穫適期です。

## 収穫

収穫が遅れると球が割れたり、色が抜けて赤みがかってくるので収穫適期を逃さないようにしましょう。

## 施肥例

(kg/a)

肥料の種類	基肥	追肥
たかおか堆肥	200	
苦土石灰	12	
野菜良好15号	8	
硝化燐安333	4	
やさい燐加安S540	6	3

## 育苗のポイント

- セルトレイやペーパーポットで育苗すると定植が楽になる。
- 立枯病等の病害発生防止のため、ビニールハウス内かトンネル内など雨よけでの育苗が望ましい。
- 苗箱の下に垂木などを置き、苗箱と地面の間に空間をつくと湿気が溜まらず根腐れしにくい。